

深作配水場応急給水施設（住民開設型）開設方法

1. 門扉を解錠する。（扉3か所を臨機に解錠する）



出入口扉には南京錠（ナンバー式）を使用している。

（解除番号）

※	※	※	※
---	---	---	---

2. 自家発電機を稼働させる。 ※ 別添「自家発電機の稼働方法」を参照

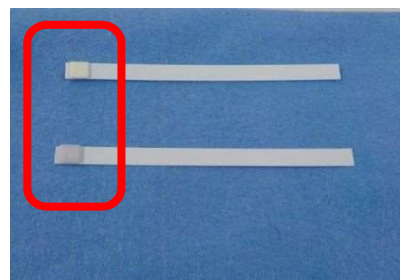
3. すべてのじゃ口を開き、約10分間水を流して排水する。（停滞水の排水）



4. 水質検査を実施し、残留塩素があることを確認したのちに給水を開始する。



収納箱から試験紙を取り出す。



試験紙を1枚取出し、流水に数秒間当てる。

試験紙の色が変化（白→紫）が確認できたら給水を開始する。

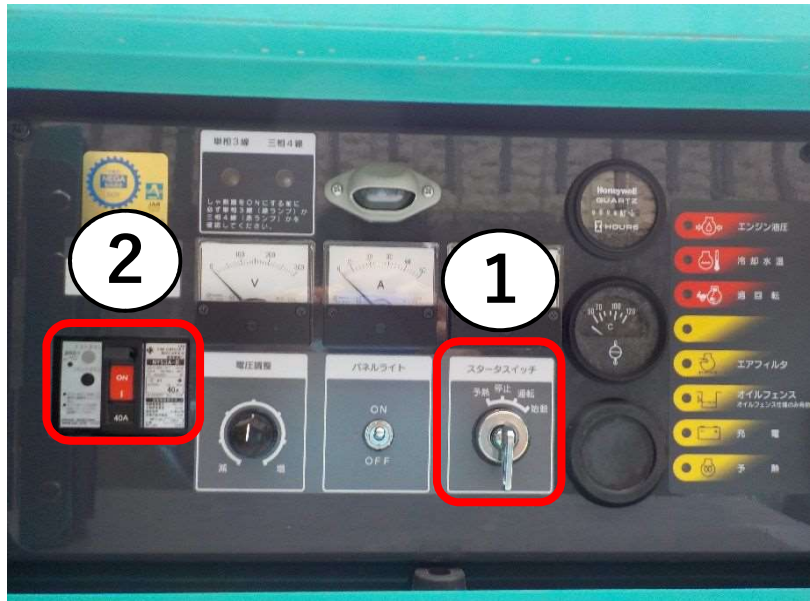
自家発電機の稼働方法

A 発電機の始動



【発電機正面】

取っ手部を引いて、パネルを開き、操作盤を操作する。



1. ②のしゃ断器が [OFF] になっていることを確認する。



2. ①のスタータースイッチを [始動] に動かし、エンジンを始動する。



※ スイッチは、始動後に手を離すと [運転] 位置となる。

【気温が低い（0℃以下）とき】

- ・ スタータースイッチを予熱位置に回して保持（約15秒）
- ・ 予熱ランプが消灯したらスタータースイッチを [始動] に動かしエンジンを始動する。



3. エンジン始動後、5分間の暖機運転を行う。
4. ②のしゃ断器を [ON] にする。



※ 周波数や定格電圧は調整済みであるため、
调速ノブや電圧調整つまみの操作等は不要

B 発電機の停止 始動時と逆の順序で操作する。

1. ②のしゃ断器を OFF にする。



2. このままの状態です約 5 分間の冷却運転を行う。
3. ①のスタータースイッチを [運転] から [停止] に動かす。

